

にほんご
交流活動
事業

とよなかにほんご・金あさ

日本語交流活動。同じ時間帯に多文化保育もあるので子連れでもOK!
毎週金曜日 10:30~12:00

ボランティアより



写真左)うまく書けたわ、という声が聞こえそうですね。
写真右上)ある日の学習風景。会議室はいっぱいです。みんながんばっています。
写真右下)子どもさんのいる方は C.C.スペースで。同じ時間に保育活動もあるので安心。

2015 年度を振り返って

- ・アットホームで自由な雰囲気、サポートもしっかりしているので初心者も参加しやすい活動。勉強会や意見交換もあり、自己啓発にもなっています。
- ・参加しているのはアジアの人が多く、外交上問題を抱えている国の人とも和気藹々と笑い合っています。このような地道な活動が日本を理解してもらえるきっかけになり、日本を好きになって、母国で話してくれたらうれしいです。

2016 年度に向けて

学習者の意欲が高く、漢字習得など学習のレベルアップが楽しみです。学習者それぞれの目標に応じて楽しく学習できるように、引き出しを増やしたいです!

にほんご
交流活動
事業

にちようがちゃがちゃだん

日本語交流活動。学習者のさまざまなニーズに対応しています。
毎週日曜日 10:00~12:00 (第一日曜日は休み)

ボランティアより

2015 年度を振り返って

「社会貢献のひとつとして初めてボランティア活動に参加を 10 月からいたしました。無理をせず自分のペースで参加できる環境があり、また他国籍の学習者との交流を一度に持つことができ毎回良い意味の気づきばかりです」「また学習者が笑顔で帰られる姿を見ることが、今回ボランティアに参加させていただけたことの感謝と良かったと思える瞬間です」

2016 年度に向けて

- ・自分のかかわった学習者に次に接したときにレベルアップしていることが感じられたらいいなと思っています。
- ・自分自身のボランティア活動していく幅を少しずつ増やしていければと思います。ボランティア活動を通して自分自身の成長、グローバルな考えを持つことに取り組みたいです。
- ・学習者たちに日本の社会で使える日本語を徹底的に身につけるようにすること。
- ・学習内容が適切なものか確信がもてればいいなと思う。
- ・月曜日から土曜日まで一生懸命働き、休日の日曜日に日本語を学びに来る外国の人に、少しでもお手伝いやサポートができればうれしいです。



写真上)学習者とボランティアの交流・学習者とボランティアの自己紹介のシーンです。
写真下左)ある日の学習風景:お父さんとお母さんが日本語の勉強をしている間、おもちやで遊んでいます。
写真下右)料理会の様子:日本のお寿司、ベトナムの生春巻き、韓国の子チミ、そして手作りスイーツ等をみんなで作って食べています。



にほんご
交流活動
事業

しょうない・おやこでにほんご

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日 10:00~12:00 (会場：庄内図書館)



2015年最初の活動は、みんなで書き初めました。



素敵な外国人ママたちです！



節分@しょうない親子の恒例！お菓子まき〜！子ども達大喜び〜☆鬼さんには大泣き〜。

ボランティアより

2015年度を振り返って

今年で3回目の公民館主催の庄内公民館祭りに参加して、韓国人ママ中心でチヂミを売り、他のメンバーでフリーマーケットを出店しました。地域密着が出来て良かったと思います。

2016年度に向けて

ボランティアが仕事復帰や子どもの就園で激減します。少ないメンバーでもお互い気持ちよく活動ができる場所、そして外国人ママも気軽に来れるような場作りをしたいです！

にほんご
交流活動
事業

おかまち・おやこでにほんご

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日 10:00~12:00 (会場：岡町図書館)

ボランティアより

2015年度を振り返って

子育てが大変なのは、みんな同じ！時には、日本の子育て事情を伝え、時には、外国人のお母さんの子育て方法を学び、お互いに母として安心の出来る場所を目指しています。



ある日の風景。図書館の絵本をよみかかせ中です。

2016年度に向けて

広報活動がなかなか上手いかず、おやこの活動をもっと多方面からアピールしていきたいです。一度、活動に足を運んでもらえる仕組み作りをしたいです。

にほんご
交流活動
事業

せんり・おやこでにほんご

子育て中の外国人女性のための居場所づくりを市立図書館との共催で行っています。
毎週火曜日 10:00~12:00 (会場：千里図書館)

2015年度を振り返って

ボランティアより

転勤・転居などで出入りの激しい千里中央エリアですが、今では多い時でスタッフ、外国人参加者合わせて30人を超える日もあるほど、活動も定着してきました。2015年は、リクエストが多かった「食」を一大テーマに活動。基本の和食(おにぎり、卵焼き)からキャラ弁やルーを使わないカレーづくりなどバラエティに富んだメニューを作りました。時には外国人ママさんが「先生」となり、ベトナム春巻きや中国ニラ餃子などの各国料理も登場。食育教室では万国共通の食の安全の話が聞け、ミカン狩りでは親子で収穫を楽しみ、「食」への関心は国境を越え(?)大好評でした。



写真左) 読み聞かせや手遊びは参加者の要望から始まりました
写真中) ハロウィンなど季節を感じられるイベントを定期開催
写真上) 外国人ママによる各国家庭料理教室も人気

2016年度に向けて

外国人ママの「やってみたいこと」「知りたいこと」にはどんどん挑戦したい。日本人=スタッフ、外国人=参加者という区切りではなく、外国人ママにも積極的に活動、運営に参加してもらおう。「全員がスタッフ」的な意識を高めつつ、楽しんで活動を続けていきたい。



学校とつなが
ってつくる豊か
な未来事業

国際教育

多文化フェスティバル、帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業での「多言語による進路相談会」など、学校や教育委員会との連携により、外国にルーツを持つ子どもたちをサポートしています。

2015年度を振り返って

【多文化フェスティバル】企画段階から実施まで関係機関の担当者と協働でできたことや国際教育推進協議会本会議への提案・報告により関心を持ってもらったこと、そして、豊中市外国人教育推進協議会や校長会にも広報できたことで、新たな第一歩は歩めたと感じました。今後、克服しなければならぬ課題もありますが、方向性は見えてきました。

【多言語による進路相談会】外国にルーツもつ生徒にとって、母語で高校入試に関する説明を聞くことができ、個別に高校の先生とも話ができる貴重な相談会です。豊能地区の小中学校教員、教育委員会、国際交流協会などが協力しあい、外国にルーツをもつ子どもたちのよりよい進路選択にむけて、活動しています。

写真上) 多言語による進路相談会
写真下) 多文化フェスティバル



2016年度に向けて

【多文化フェスティバル】外国にルーツのある多様な子どもやおとなたちが、集まれる場にするための仕組みづくりが大きな課題となっています。それぞれが主役になれるブース的なやり方も考えたいです！

【多言語による進路相談会】より多くの生徒・保護者に、この取組みを周知していきます！



留学生ホストファミリー事業

留学生・ホストファミリー事業

留学生とホストファミリーのホームビジット型の交流活動。半年から1年にかけて交流しています。運営は「ホストファミリー世話人会」が中心になって、様々なイベントや日本文化体験事業も開催しています。



万博記念公園でピクニック。お天気も良くチーム対抗ゲームは大盛り上がり！



恒例のポットラックパーティ。今年もいろんな国のお料理とダンスで楽しめました。



和菓子づくりを体験。かわいい練りきりが出来ました。

京都散策。八坂神社の美御前社横の美容水の前で。お肌も心もきれいになりますように・・・

世話人会より

2015 年度を振り返って

家庭宿泊を伴わないホームビジット型のホストファミリープログラム。自宅で一緒にご飯を食べたり、留学生の国の料理を一緒に作ったり。もちろん、お出かけも一緒に行きます。京都や奈良、お正月に日本文化を体験することも。時には留学生が日本での生活に困っていることの相談にもなります。日本での家族。留学生にとってそんな存在のボランティアです。お互いの国・文化を知り、世界中に家族が増えていく、広い視野を持つことができる機会をたくさんの人に経験してもらえればと願っています。

2016 年度に向けて

ホームビジット型のこのプログラムを多くの人に知ってもらい、国際交流の入り口に入ってもらえる機会を今まで以上に広報・提供していきたいと思えます。

持続可能な人づくり事業

ボランティア養成・研修／哲学カフェ／対話の会

- ・時代に則した学びの場、および対話の場を創造し、多文化共生社会をつくる人づくりを行っています。
- ・哲学カフェは奇数月の第3土曜日に開催（大阪大学臨床哲学研究科との共催）
- ・日本語ボランティア養成講座の開催（年1回）

2015年度を振り返って

【哲学カフェ】いろいろな要因から参加しづらいと思われる女性のための哲学カフェを開催することができました。子育て中の若い世代の方にも参加してもらえるよう、保育付きとしました。対話の内容については、参加者から募り、女性であることに直接関わるものにはなりませんでしたが、女性だけで話し合うという状況だからこそ話せることもあったと思います。

【対話の会】多様な文化背景をもった参加者が毎回、腑に落ちないことや、生活の中で感じている違和感など、大きな問題から小さなことまで、解決方法を出し合うという時間はとても楽しく有意義でした。毎回、自分を見直し、明日から頑張るぞと、元気になったり、反省したりと貴重なメンタルヘルスの対話となりました。

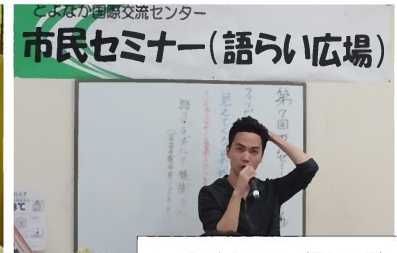
【市民セミナー他研修会】市民セミナーでは豊中で活動経験のある多様なゲストを招き、お互いに学び合いました。若者支援事業のコーディネーター・ラポルテ雅樹さんなど、身近で共に活動している若者の生き様や内包する思いを聞く機会を持てたのは有意義でした。ややもすると、お互いにわかった気になって活動を続けていることが多い中で、自分を語っていないことが多いから……。今後も、語り合い感じ合う関係づくりに役立てたいです。また、今年は「マイノリティの視点から共生社会を考える連続セミナー」を開催し、部落問題×植民地主義×ジェンダーといった複合した差別の視点から多文化共生を考える試みを行いました。

2016年度に向けて

【哲学カフェ】今まで参加したことのない人たちにも興味を持ってもらえるよう、テーマ設定やチラシ作りの段階から工夫していきたいです。テーマについては、多様性の尊重される社会に向けたものも引き続き取り入れていきたいです。

【対話の会】主要メンバーが参加できなくなり、毎月の活動についてはこれから話しあいますが、単発の集まりは企画していきたいと思っています。

【市民セミナー他研修会】とよなかで活動する団体や個人の活動内容や思いを聞き、お互いに刺激を受け合うセミナーにしていきたいです。



マイノリティの人権から 2015 共生社会を考える連続セミナー

とよなか国際交流協会では、市民の主体的な参加により、人権尊重を基盤とした国際交流活動を地域からずらす、世界とつながる多文化共生社会をつくるという基本理念に基づき、社会でより良い立場におかれたい、毎様化された新しい外国人市民の自立と社会参加に向けてさまざまな事業を展開しています。

この連続セミナーは部落問題と人権の観点から多文化共生社会の構築について、日本社会が抱える構造的な問題と私たちの関わりについて考えます。そして、あらゆる差別的偏見を克服するための人びとがいのりされるまちづくりの中で実践するたのび行動ができるか、話し合います。ぜひご参加ください。

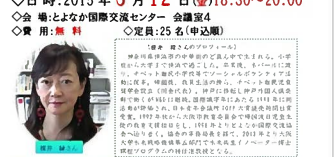
- 【第1回】6月20日(土)15:00~17:00
それぞれの部落問題
～「にんげんのもち方」とともに～
- 【第2回】6月27日(土)15:00~17:00
北京女性会議から20年
～そこから学ぶこと、これからできること～
- 【第3回】7月4日(土)15:00~17:00
気づき・学びから行動へ
～地域で私たちにできることを考えよう～

主催：とよなか国際交流センター
会場：とよなか国際交流センター コミュニケーション・コモンスペース
参加費：無料
申込先：公益財団法人とよなか国際交流協会
電話：06-6843-4343 / FAX: 06-6843-4375
E-mail: atocs@taco.jp

第6回 市民セミナー（語らい広場）

「とよなか国流と私たちの歩み」
～ふたりの曲が響いた世界と大団円してきたこと～

日時：2015年6月12日(金)18:30～20:00
会場：とよなか国際交流センター 会議室4
費用：無料 定員：25名(申込先着)



【第7回】7月11日(土)15:00～17:00
気づく・学びから行動へ
～地域で私たちにできることを考えよう～

第8回 市民セミナー（語らい広場）

「ほくと沖繩とみんな」上映会
～華と沖縄と世界の場所 沖縄の歴史をたどる～

日時：2016年1月23日(土)18時～20時
会場：とよなか国際交流センター2BC
費用：無料 定員：30名(申込先着)



2015年度 日本語ボランティア養成講座

「日本語ボランティア養成講座」は、外国人市民の日本語能力を向上させ、地域社会への参加を促進することを目的として開催しています。今年度は、基礎から応用まで、実践的な学習を行います。

日程：9月12日(土) 10:00～12:00
9月19日(土) 10:00～12:00
9月26日(土) 10:00～12:00

講師：山田 隆一 さん
会場：とよなか国際交流センター 会議室4

第7回 市民セミナー（語らい広場）
「フィリピンへの青年の歩みから 見えてくる日本「移民」社会」

日時：2015年10月23日(金)18時～20時
会場：とよなか国際交流センター 会議室4
費用：無料 定員：25名(申込先着)

講師：山田 隆一 さん

持続可能な
地域づくり
事業

・持続可能な開発のための教育の10年(ESDとよなか) ・メディアリテラシー市民ゼミナール ・講師派遣

【ESDとよなか】国連持続可能な開発のための教育の10年(2005年～2014年)の理念に基づき、次世代に渡す地域づくりのための多様なセクターが連携するための取り組み。【メディアリテラシー】メディア分析を通じて「外国人・日本人」の捉えられ方、考え方を見直す参加型の講座。【講師派遣】地域の学校・諸団体への講師派遣

2015年度を振り返って

【ESDとよなか】今年度は、ESDとよなか連絡会議の構成団体の中の市民活動団体と行政機関との「今後についての在り方」に温度差があり、スタートが遅れましたが、来年度以降に向けて、基本理念と推進課題と活動内容をしっかり確認共有することが重要になっています。

【メディアリテラシー】テレビ番組や新聞など主流メディアが表現する「外国・外国人」の分析や、メディア制作活動を行い、批判的思考やマイノリティの視点の重要性を学ぶ活動・講座をおこなっています。今年度は、昨今よく見られる「日本・日本人」に焦点を当てた番組を取り上げ、日本に対するまなざしに注目しました。

【講師派遣】講師派遣事業として、今年度は市内外の小・中・高等学校をはじめ、人権研修などにのべ42件、18ヶ国86人の講師を派遣しました。事前打合わせを通して、依頼先の要望に沿った講師の方を派遣できました。また、依頼先から受け取った感想や手紙をシェアすることで、元気が出る講師の姿を見ることができました。講師派遣は、地域の外国人がエンパワーされるためにも、日本社会の正しい外国人観を養うためにも意義と役割は大きいので、今後とも充実したものにしていきたいと願っています。

2016年度に向けて

【ESDとよなか】南部コラボセンターの基本構想が明らかになりつつある中で、ESDとよなか連絡会議の課題である「誰もが住みやすく、持続可能な社会(地域)づくりの推進」にとって、南部地域に横たわる課題の解決は重要な取組みになります。南部地域へのアウトリーチを具体的に計画・実施したいです。

【メディアリテラシー】「メディア・リテラシー」がより重要な社会になってきているので、より多くの方とつながって活動していきたいと思います。「難しい」と思われぬようなメディア・リテラシーにしていきたい。

※ESDとよなか連絡会議：赤ちゃんからのESD、市民環境会議アジエンダ21、人権まちづくり協会、国際交流協会、男女共同参画推進財団、社会福祉協議会、教育委員会(地域教育振興課・人権教育室)、環境政策室、千里文化センター、人権政策室が構成メンバーのゆるやかなネットワーク。



ESDセミナーの様子

多文化
共生
推進事業

多文化共生推進事業

日本人/外国人のために、参加しやすく、異文化理解を促進する様々な取り組みをおこなっていきます。

2015年度を振り返って

「世界を食べよう」は市民対象に、外国人講師の国のお料理を作りながら交流をし、「茶道教室」は外国人を対象に、茶道を通して日本文化を紹介する機会を提供しています。他にも外国の方に向けて日本文化や生活の理解に役立つ講座や、日本人市民向けにセンターでの取り組みについて知ってもらえるような企画を検討しています。



写真右と上:「世界を食べよう～韓国編」の様子。講師の方からしっかりと本場の味を学びました!



もてなす心は同じ

豊中で外国人向け茶道教室



正座してお茶の作法を学ぶ外国人女性たち ー豊中市

「外国人のための茶道教室」でお茶を通して日本文化を「楽しむ」が13日、豊中市の「とよなか国際交流センター」で開かれ、大阪で生活する外国人女性がお茶の作法を学んだ。

参加したのは、モロッコやフィリピン、中国、韓国の6人で、ボランティアの先生2人の手ほどきで、裏千家の茶道を覚えてもらった。慣れない手つきで茶を淹れ、淹れたお茶を飲む。モロッコから来たアシラフさんは「私たちはミンティーが大好きで、お客をもてなすときは正装して臨みます。作法は違いますが、お茶の心は同じだと思います」と話していた。

2016年度に向けて

お料理を作り一緒に食べることで、それぞれの心の垣根が取れ、自然な交流の場が生まれていました。また、食文化を通じた国際理解のニーズの高さを感じました。この事業がおとなにとって「異文化理解・多文化共生」の入り口となり、今後協会の他の事業にも興味関心をもってもらえるような企画を検討していきたいです。また、今後は国際結婚した外国人女性からのリクエストにこたえて、日本の家庭料理について学ぶ会も企画予定です!

2016年2月13日産経新聞に外国人のための茶道教室が掲載されました

施設管理受託事業

施設管理受託事業

豊中市からの委託をうけて、とよなか国際交流センターの貸室業務などの公共空間の管理、組織運営を行っています。

2015年度を振り返って

とよなか国際交流センターの貸室利用者は62,914人(昨年度比860人増)で、うち外国人利用者が26,330人(昨年度比2,268人増)でした。また、視察受入(14件)では、国際交流と多文化共生推進の啓発・研修として188人の全国各地からの訪問がありました。また、「南北コリアと日本のともだち展」(来場者3,265人)や「多文化フェスティバル」(参加者110人)の展示としてギャラリーを有効活用したり、今年度よりCCスペースを外国人利用者や市民ボランティア等が活用できるようにオープン化したりして、施設のより一層の活性化を図ってきました。一方で、登録グループ(24団体)との連絡会議を持ち、実行委員会形式でイベント「とよなか国際交流フェスティバル 2015」を開催し、センターで活動する団体の活動発表の場と同時に、地域の皆さんに市民へのセンターと協会の存在意義を再認識してもらった場となりました。



写真左)センター内の多言語絵本コーナー

2016年度に向けて

来年度から、第3期指定管理期間が始まります。それにもなつて職員は20時15分までの勤務となるため、夜の時間帯を活用した企画も行いたいと考えています。

市民活動協働事業

市民活動協働事業

様々な市民団体、中間支援組織と共に、多文化共生のまちづくりをすすめるための協働事業を実施するとともに、市民主体の国際交流活動を推進するための相談、および支援をおこなっています。

2015年度を振り返って

「しょうないREK」のRはリサイクル、Eはイベント、Kは瓦版です。図書館の廃棄本販売のリサイクル、多文化共生や環境にちなんだイベント、様々な情報を発信する瓦版(ニュースレター)の発行を活動の柱に、南部地域で精力的に活動しています。

共同テスクは、構成6団体【(一財)男女共同参画推進財団、(社福)豊中市社会福祉協議会、(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ21、(公財)豊中市スポーツ振興事業団、とよなか市民公益活動協議体・らっぷ、(公財)とよなか国際交流協会】による定期連絡会を実施し、各団体の活動状況についての情報交換・共有と共に、地域の中間支援組織としての在り方、行政との連携の在り方などを議論することができ、市民環境展など各団体が企画を行う際の後援や協力も行いました。また、構成団体が記事をよせあつてつくる「壁新聞」の16・17・18号を発行しました。

しょうないREKは、豊中市内の市民団体・市民ボランティア、行政、中間支援団体、など約20団体で構成される「しょうないREK実行委員会」に参加し、しょうないREK主催の南部地域における「外国人親子に向けた高校進学相談会」に通訳派遣や外国人親子の紹介などで参加・協力を行いました。

登録グループ連絡会は今年度4回開催し、国際交流市民団体と実行委員会形式で「とよなか国際交流フェスタ2015」を9月5日と6日に開催するとともに、登録グループの活性化や課題解決への支援と協力をしてきました。また、国際交流の会ととよなか(TIFA)の文化庁の「生活者としてのにほんご事業」の運営委員なり、参考意見や交流会で事業運営への協力をしてきました。

その他、(公財)豊中市スポーツ振興事業団と共催で「外国人のための体ほぐし体操」を5回行い、来年度は日本の武道をセンターで体験できることを考えています。また、地域の国際交流活動推進支援の一環として、市民団体・個人向けの国際交流に関する相談や対応を随時実施しました。



写真左、上)国際交流フェスタの様子

2016年度に向けて

引き続き、市民協働を推進するとともに、豊中市南部地域での活動に取り組みます！

財務報告

正味財産増減計算書内訳表

2015年4月1日から2016年3月31日

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部					②管理費				
1. 経常増減の部					協会管理運営費				
(1) 経常収益					給料手当 0 0 299,901 299,901				
①基本財産運用益					福利厚生費 0 0 0 0				
基本財産受取利息 0 0 3,873,756 3,873,756					旅費交通費 0 0 68,050 68,050				
基本財産運用益計 0 0 3,873,756 3,873,756					通信運搬費 0 0 12,078 12,078				
②特定資産運用益					消耗品費 0 0 8,812 8,812				
特定資産受取利息 24,501 0 0 24,501					水道光熱費 0 0 104,695 104,695				
特定資産運用益計 24,501 0 0 24,501					賃借料 0 0 17,778 17,778				
③受取会費					保険料 0 0 83,970 83,970				
賛助会員受取会費 1,077,000 0 0 1,077,000					報償費 0 0 885,493 885,493				
受取会費計 1,077,000 0 0 1,077,000					租税公課 0 0 7,050 7,050				
④事業収益					会議費 0 0 14,079 14,079				
自主事業収益 969,274 0 0 969,274					支払負担金 0 0 13,500 13,500				
事業収益 380,564 0 0 380,564					委託費 0 0 270,886 270,886				
事業収益計 1,349,838 0 0 1,349,838					支払手数料 0 0 514 514				
⑤受託事業収益					管理費計 0 0 1,786,806 1,786,806				
農中市指定管理受託料収益 47,915,712 1,380,288 0 49,296,000					経常費用計 0 0 1,786,806 1,786,806				
小学校英語外国語体験活動事業委託料収益 4,816,483 0 0 4,816,483					評価損益等調整前当期経常増減額 540,516 753,709 2,130,353 3,424,578				
受託事業収益計 52,732,195 1,380,288 0 54,112,483					特定資産評価損益等 149,573 0 0 149,573				
⑥受取補助金等					当期経常増減額 690,089 753,709 2,130,353 3,574,151				
受取国庫助成金 2,720,023 0 0 2,720,023					2. 経常外増減の部				
その他助成金(大政府国際交流財団) 100,000 0 0 100,000					(1) 経常外収益				
その他助成金 0 0 0 0					経常外収益計 0 0 0 0				
受取補助金計 2,820,023 0 0 2,820,023					(2) 経常外費用				
⑦受取寄付金					経常外費用計 0 0 0 0				
受取寄付金 778,417 0 43,403 821,820					当期経常外増減額 0 0 0 0				
受取寄付金計 778,417 0 43,403 821,820					他会計振替額 367,818 △ 367,818 0 0				
⑧雑収益					税引前当期一般正味財産増減額 1,057,907 385,891 2,130,353 3,574,151				
雑収益 248,975 0 0 248,975					法人税、住民税及び事業税 0 165,900 0 165,900				
雑収益計 248,975 0 0 248,975					当期一般正味財産増減額 1,057,907 219,991 2,130,353 3,408,251				
経常収益計 59,030,949 1,380,288 3,917,159 64,328,396					一般正味財産期首残高 0 0 0 0				
(2) 経常費用					一般正味財産期末残高 0 0 0 17,033,266				
①事業費					II 指定正味財産増減の部				
給料手当 23,586,175 121,885 0 23,708,060					①基本財産運用益				
臨時雇用賃金 1,087,187 21,286 0 1,108,473					基本財産受取利息(指定) 0 0 3,873,756 3,873,756				
福利厚生費 4,396,493 126,648 0 4,523,141					基本財産運用益計 0 0 3,873,756 3,873,756				
旅費交通費 2,692,394 0 0 2,692,394					②特定資産運用益				
通信運搬費 751,351 0 0 751,351					特定資産受取利息(指定) 24,501 0 0 24,501				
図書配布費 275,654 0 0 275,654					特定資産運用益計 24,501 0 0 24,501				
消耗什器備品費 111,919 0 0 111,919					③一般正味財産からの振替額				
消耗品費 1,220,086 12,336 0 1,232,422					基本財産運用益振替額(指定) 0 0 3,873,756 3,873,756				
修繕費 194,400 5,600 0 200,000					特定資産運用益振替額(指定) 24,501 0 0 24,501				
材料費 90,361 0 0 90,361					当期指定正味財産増減額 0 0 0 0				
水道光熱費 4,983,509 146,574 0 5,130,083					指定正味財産期首残高 0 0 0 200,000,000				
賃借料 1,288,428 0 0 1,288,428					指定正味財産期末残高 0 0 0 200,000,000				
保険料 284,690 0 0 284,690					III 正味財産期末残高				
報償費 9,667,689 0 0 9,667,689					217,033,266				
租税公課 2,104,581 51,119 0 2,155,700									
支払負担金 226,265 0 0 226,265									
支払寄付金 515,000 0 0 515,000									
委託費 4,822,188 140,963 0 4,963,151									
使用料 102,119 0 0 102,119									
支払手数料 5,906 168 0 6,074									
食料費 55,600 0 0 55,600									
雑損失 28,438 0 0 28,438									
事業費計 58,490,433 626,579 0 59,117,012									

